

視察報告

先進地に学ぶ

視察日／10月30日～11月1日

町政の主要課題解決に向け、議員全員での視察研修を行いました。



秩父観光公社



野沢温泉スキー場

野沢温泉スキー場

長野県野沢温泉村

まとめ
一市四町から職員派遣があり、行政が戦略的に商品を売り出す組織を結成し、収益をあげている意義は大きい。

（株）野沢温泉が発足し、インバウンド対策や、夏の観光資源として、新しい遊具を取り入れ、収益をあげている。

- 秩父圏域は、都心に近く、自然と歴史に恵まれている。各自治体とも観光を主要政策に掲げている。
- 秩父圏域の観光を戦略的に売り出すため、連携し、営利事業を展開している。

取り組み概要

埼玉県秩父市

秩父地域観光公社

- 古くから温泉とスキーで栄え

取り組み概要

長野県野沢温泉村

まとめ
スキー場の観光施策として、行政と第3セクターが一体となり、生き残りをかけて企画・実行している姿は黒字経営の原点である。

取り組み概要

重伝建保存地区海野宿

長野県東御市

- 重要伝統的建造物群保存地区の海野宿は、北国街道の宿場町であった。町並みは、江戸時代の旅籠造りの建物と明治以降の養蚕造りの建物が調和し、伝統的な家並みを形成している。
- 認定当時から建造物の修理に

重点を置き保存を進めている。

課題

- 時間の経過に伴い、制度の理解不足で、勝手に現状変更される事例が出てきた。
- 空き家の増加がみられるが、内部改修の補助制度はない。



重伝建地区海野宿

まとめ

大山町も所子重伝建を有しており、将来の姿、課題が見えた。歴史的風景、町並み保存に力を置いている視点は、わが町の取り組みと類似している。

昭和町議会の改革

山梨県昭和町

町の概要

山梨県の中心に位置し、面積は、約9平方キロ、県内で最も小さい自治体であり、人口19965人で議員数は16名である。

○議会改革のあゆみ

平成19年、16人中新人議員9人が当選し、改革意識が芽生えた。

○平成21年、山梨学院大と全国初の連携協定を結ぶ。

○平成22年、議会基本条例制定。

○平成24年、議会モニター発足。

○平成27年、全国町村議長会特別表彰受賞。

まとめ

早くから住民に開かれた議会を目指し、目標を決め、積極的な取り組みが行われている。

大山町議会も基本条例を制定し、改革を進めていくが、大学との連携、モニター制度、議会防災対策等、学ぶべき点があつた。

さまざまな課題解決に向けて今後も行動し、改革していく議会を目指します。

総括



問題解決に意識を高める視察となった。今後に生かしたい。

大山開山1300年を控え、本町の観光とまちづくりを主眼に視察を行った。

また、議会も基本条例を制定して以来、改革についても道半ばである。

さまざまな課題解決に向けて今後も行動し、改革していく議会を目指します。